



西小林中学校だより

平成27年度 2月号
平成28年2月17日発行
文責：校長 吉牟田 浩一

■40年ぶりの大寒波で学んだこと！■

1月24日（日）から25日（月）にかけての大寒波による降雪で、色々な影響が見られました。まず、24日（日）に開催予定していました市民スポーツ祭こばやし駅伝競走大会が、急遽中止になりました。特に、今回は西小林校区は優勝候補にあがっていたので残念でした。また、25日（月）は、小林市内の学校は臨時休校となりました。



その後も、学校では水道管破裂による断水のため、トイレや給食等色々な影響がありました。しかし、今回体験したことを通して、生徒たちは様々なことを学んだようです。2月9日付の宮崎日日新聞に掲載された、3年生の尾辻彩花さんの作文を紹介します。

「大寒波二つ学ぶ」

私は、今回の大寒波を経験して二つのことを学びました。一つめは、水のありがたさです。私たちの学校では水道管が破裂し、トイレの使用ができない状態でした。また、給食が止まってしまうなど、いろいろなところで影響を受けました。私は、水や給食があることのありがたさを強く実感させられました。二つめは、感謝の気持ちです。水道管の復旧工事の時に水道業者の方が雪が降っているとても寒い中、私たちのために作業してくださいました。また、先生から、市役所の方が4日間泊まり込みで水道管の破裂などの対応に当たったとお聞きし、とても驚きました。私たちの見えないところで私たちのために作業してくださっている方がいることに気付きました。

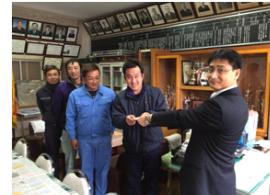


また、私たちの周りには、いつも、支えてくださっている人たちが大勢いることを頭の中に入れ、日々感謝しながら生活を送らなければならないと思いました。この経験を忘れず、水を大切に使用していきたいと思いました。

◇ありがとうございました！

平成2年度の卒業生の皆様より、金一封をいただきました◇

1月27日（水）、平成2年度に本校を卒業して今年厄年を迎えた皆様方から、母校の教育活動に役立てて欲しいということで、餅勧進の一部を寄附していただきました。当日は、卒業生を代表して4名の方に校長室に来ていただき、直接手渡していただきました。本校の教育活動の充実のために大切に活用させていただきたいと思います。



平成2年度の卒業生の皆様、誠にありがとうございました。

◆夢を叶えるために！第15回立志式を行いました◆

2月5日（金）に、中屋敷教育長をはじめ、保護者や地域の皆様など、多数のご来賓にご臨席いただき、本校の体育館において第15回立志式を体育館で行いました。式では、中屋敷教育長と下別府PTA会長からお祝いの言葉をいただいたあと、2年生32名の生徒が、一人一人色紙に書いた誓いの言葉を掲げながら、立志の誓いを堂々と大きな声で宣誓しました。どれも、自分の夢に向かって一生懸命頑張っていくぞ！という決意が伝わってくる素晴らしい内容でした。保護者の皆さんも、生徒たちのたくましく成長した姿に感動されていたようでした。



立志式の後半には、記念講演として、西小林のご出身で、現在6つの会社、70店舗以上の外食店の経営を束ねるA&Mホールディングス株式会社代表取締役社長の柊崎庄二さまを講師にお招きして、「夢を叶えるために」という演題で講話をいただきました。講演では、学生時代にアルバイトでお金を貯めて海外旅行に行ったこと、旅行が好きで、小林市に帰ってから旅行代理店を設立したこと、挫折や失敗を繰り返しながらも、九州・沖縄、山口、広島において数多くの外食店や、結婚式場、スポーツ用品販売等の会社まで経営されているというお話を伺いました。特に、夢を叶えるために、挫折や失敗から学んだことを次に活かすことや、人の出会いを大事にしていることなどを、ご自身の体験を通して分かりやすくお話しいただきました。

最後に、生徒たちに特に大事にして欲しい3つのことを話されました。一つめは、真っ直ぐ正直に生きること。（素直でないと学力もスポーツも伸びない。）二つめは、いやなことを避けずに



率先して取り組むこと。三つめは、あきらめないこと。特に、目標を捉えて、可能性を感じ、あきらめずに頑張れば夢は叶う。という言葉は印象に残りました。「地域社会に貢献し、必要とされる企業をめざして」という経営理念のもと、西小林から宮崎県内、さらに九州沖縄から中国地方へと広く事業を展開され、成功を収められている柊崎さまの話は、生徒たちに夢や勇気、そして人としての生き方等についても教えていただきました。2年生だけでなく、1・3年生にとっても大変意義のある立志式となりました。

△学校運営協議会、西小林中学校区連絡協議会を行いました△

2月5日（金）に、本校の学校運営協議会を行いました。まず、校長から本年度の学校運営の状況についての説明のあと、委員の皆様から、学力向上や朝食摂取の状況、いじめや不登校等についての質疑やご意見をいただきました。特に、「いじめ・不登校等の問題は、小学校との連携をしっかり取って欲しい。」「生徒が自分で朝食等を作れるように指導をしていく」とよいのではないか。」等の意見が出されました。

また、2月9日（火）には、本校図書館で西小林中学校区連絡協議会を行いました。協議では、通学路に街灯がなかつたり、電球が切れてしまつて暗い所がある。「幸ヶ丘から大出水に下る農面道路の交差点は、一旦停止をしない車が多く危険なため、関係機関への陳情が必要である。」等の意見が出されました。委員の皆様方からいただいたご意見等をもとに、さらに、子どもたちの健全育成に努めていきたいと思います。

